



キネメトリックス(Kinemetrics)社製 オブシディアン(Obsidian)は、次世代Webベースの高性能地震計/収録装置です。高速サンプリング、演算機能、豊富な通信機能、時刻校正機能にGPSの他PTPを標準装備、遠隔でのメンテナンス機能を充実させるなど、多様化する地震観測に柔軟に対応することができます。

動作状況、データ回収はもちろんプログラムのアップデート、各種メンテナンスも各種Webブラウザ上で可能で、ネットワークシステムに最適な機種です。

特 長

- ・4ch、8ch、12ch、24ch、36ch入力のほかセンサ内蔵タイプ(4chのみ)も選択可
- ・ch毎に複数のサンプリング、フォーマット、通信プロトコルの設定が可能
- ・時刻校正機能としてGPSの他、PTPを標準搭載、地震計同士の時刻同期が可能
- ・USBメモリにより自動データ回収機能を装備、現地でのデータ回収が飛躍的に簡略化
- ・Webブラウザによる豊富なメンテナンス機能

応用地震計測株式会社
 〒336-0021 埼玉県さいたま市南区别所7-14-37
 TEL: 048-866-1228 FAX: 048-829-9982
 Eメール: marketing@oyosi.co.jp ホームページ: <http://www.oyosi.co.jp>
 名古屋営業所
 〒463-8541
 愛知県名古屋市守山区瀬古東二丁目907番地 応用地質㈱内
 TEL: 052-793-8388 FAX: 052-793-8380

代理店

Obsidian 仕様

入力チャンネル数	4, 8, 12, 24, 36チャンネル (4chのみセンサ内蔵、外付けの2種類)
A/D変換形式分解能	24ビット
ダイナミックレンジ	128dB以上 (100Hzサンプリング設定時)
入力レンジ	差動入力 5Vpp、10Vpp、40Vppから設定により切り替え可能
サンプリングレート	1, 10, 20, 50, 100, 200, 250, 500, 1000, 2000, 5000spsより選択 ※1 複数サンプリングレートを選択可能
収録機能	連続収録、トリガー収録、時間指定収録
トリガー機能	レベルトリガー、STA/LTA 開始トリガーレベル、終了トリガーレベルを各チャンネル独立設定可能 トリガーレベルは、フルスケールの 0.01%~100%まで設定可能 Ethernetの相互接続と設定により、オブシディアン同士の連動が可能
キャリブレーション	矩形波、またはホワイトノイズ疑似ランダム列
時刻校正	GPS、または、PTP (IEEE1588: Precision Time Protocol※2) による校正
記録媒体	内部SDHCカード: 記憶容量 32GB 外部USBメモリ接続によりデータ自動回収、ミラーリングが可能
ファイル・フォーマット	Kinematics EVT、win、win32、miniSEED、MATLAB、ASCIIなどから選択
インターフェース	10/100Base-T イーサネット ×1ポート RS-232C × 3ポート 保守用コンソールポート ×1ポート USB 2.0 外部記録媒体用 ×3ポート USB 2.0 PCからの接続用 ×1ポート
電源	DC9~28V ※3
消費電力 (定常時)	約4W (4chセンサ内蔵)、約3W (4chセンサ外付け) 約4W (8ch)、約5W (12ch)、約8W (24ch)、約11W (36ch) ※3
外形寸法	4ch 約34cm (W) × 約13cm (D) × 約17cm (H) ※4 8ch, 12ch 約47cm (W) × 約18cm (D) × 約17cm (H) ※4 24ch, 36ch 約47cm (W) × 約18cm (D) × 約33cm (H) ※4
重量	4ch 約 6kg 8ch, 12ch 約 9kg 24ch, 36ch 約16kg
動作温度範囲	-20~70°C
動作湿度範囲	0~100%RH (ただし結露しないこと)
保護等級	IP67 防水型MIL規格コネクタを使用 (ただし、信号入力端子台を除く)

※1 ただし、250sps以上を選択する場合、収録チャンネル数に制約があります。

※2 LAN経由で時刻同期をとる方式。精度は μ 秒オーダーでNTPより高い同期精度が得られます。

※3 外部ACチャージャによりAC電源からの供給が可能です。(標準タイプ AC100~250V 50/60Hz)

また、バッテリーの接続により停電補償が可能です。

※4 ただし突起部を除きます。

予告なく変更される場合がございます。